



記者配布資料

平成24年12月6日

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時資料提供：関西レジャー記者クラブ)

**「初心者のための上方伝統芸能ナイト」**  
**定期公演の再開と米国人司会者による英語公演の実施について**  
**～新たに1,670万色を再現できるLED照明で演出～**

【お問合せ先】大阪商工会議所 地域振興部 (川端、本)  
TEL：06-6944-6323

- 大阪商工会議所と大阪市が共催し、公益財団法人 山本能楽堂が主催する「初心者のための上方伝統芸能ナイト」は平成25年2月より毎月2回の定期公演を再開する。
- 「初心者のための上方伝統芸能ナイト」は、ジャンルの異なる4種類の伝統芸能(能、狂言、文楽、上方舞、講談、落語、浪曲、お座敷遊びなど)の見どころを、落語家の解説付きで各15分ずつ上演するもの。平成18年12月に大阪商工会議所と山本能楽堂が共同企画し、これまでに通算114回上演、11,000人超が鑑賞した。
- 山本能楽堂は、平成20年4月より毎月2回の定期公演を実施していたが、平成23年から改修工事に入った。平成24年6月以降は定期公演を中断していたが、この工事が年内に完了することから、平成25年2月より定期公演を再開する。
- 山本能楽堂は、今回の改修工事において、伝統芸能の劇場として全国で初めて舞台にLED照明を導入した。1,670万色を自由に再現できるカラーLED照明と、生音を美しく響かせる漆喰の壁を効果的に活用し、上方伝統芸能の世界をより魅力的に演出する。
- また、日本語のわからない外国人にも上方伝統芸能に親しんでもらえるように、3月16日(土)・30日(土)には全編英語での公演を実施する。英語公演は過去2回実施しているが、今回は初めて日本文化を愛する米国人が司会を務め、英語で楽しく、わかりやすく解説するほか、浪曲師の春野恵子が史上初の英語浪曲に挑戦する。

以上

(添付資料) 初心者のための上方伝統芸能ナイト 定期公演 概要

## 初心者のための上方伝統芸能ナイト 定期公演 概要

日時：平成25年2月2日（土）から毎月第1・3土曜日 18:00～20:00

（3月のみ第5土曜日も実施、4月以降の出演者は調整中）

場所：山本能楽堂（大阪府中央区徳井町1-3-6）

主催：公益財団法人山本能楽堂

共催：大阪商工会議所、大阪市

協力：公益財団法人 大阪観光コンベンション協会

出演：

2月2日（土）桂吉坊（司会、落語）、（文楽）、春野恵子（浪曲）、（能）

2月16日（土）桂ちょうば（司会、落語）、善竹隆司、隆平（狂言）、旭堂南湖（講談）、（能）

3月2日（土）桂吉坊（司会、落語）、（文楽）、山村若（上方舞）、旭堂南青（講談）、

3月16日（土）楼杜春子（司会）、春野恵子（浪曲）、旭堂南陽（講談）、桂かい枝（落語）、  
お茶屋「たに川」＜清一、金鈴、谷川恵＞（お座敷遊び）、（能）

3月30日（土）宮暮真秀（司会）、旭堂南陽（司会、講談）、桂かい枝（落語）、  
お茶屋「たに川」＜清一、金鈴、谷川恵＞（お座敷遊び）、（能）

※文楽及び能の出演者は調整中

料金：Sエリア4500円、Aエリア4000円、Bエリア3500円（各エリア内自由席）

<米国人司会者の略歴>

### ●楼杜 春子（ローズ・ハルコ）

米国ジョージア州アトランタ出身。中学の社会の授業で日本に関心を持ち、大学で日本語コースを履修した後、日本に留学。一度米国に帰国した後、2007年にJETプログラムに参加して来阪し、英語を教えながら、居合、着付けを学ぶ。2012年から講談師の旭堂南陽に講談を習い、プロの講談師を目指して練習を続けている。2012年11月に「日本の美文化」プロジェクトを立ち上げ、着物の着付けをはじめとした日本文化の発信に取り組む。

### ●宮暮 真秀（クック・マシュー）

米国ヴァージニア州ダンヴィル出身。6歳より空手をはじめ。大学時代に武道を教え始め、2000年から7年間武道教室を運営する。2007年にJETプログラムに参加して来阪し、中学校で英語を教えはじめる。2011年にAJET（全国JETプログラム参加者の会）会長に就任。現在は大阪府立夕陽丘高校に英語教員として勤務しながら、大阪府教育委員会英語ネイティブ教員プログラムコーディネーターを務める。来日後も空手の指導と練習に取り組むほか、2008年から居合を学んでいる。

（JETプログラム）

「語学指導等を行う外国青年招致事業」（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略称。地方公共団体が総務省、外務省、文部科学省及び財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下に実施している。